**新型コロナウィルス感染症への対策について**

西日本こども研修センターあかしでは、受講生や講師の皆様の安全を第一に考え、

以下のような新型コロナウィルス感染症への対策を講じています。

〇基本的な考え方

　・感染防止のため、三密（密閉、密集、密接）回避と衛生管理を徹底します。

〇研修センターとしての対応

　・手指消毒用のアルコール消毒液を用意しています。

　・研修室やロビー等の換気をこまめに実施しています。

（当センターの研修室は、吸気、排気ともに機械式により常時換気しています。

　また、休憩時間に窓を開けるなどの換気も行います。）

　・受講定員を減らし、研修机１台につき、１名の着席とします。また、座席は指定席

とします。

　・交流会は見合わせます。また、昼食時の空間を確保します。

　・講師用演台、司会者用演台、事務室受付窓口にアクリル板を設置しています。

　・マイク等の講師や受講生が共用するものは、こまめに消毒します。

　・手が触れる部分（手すり・ドアノブ・スイッチなど）の清掃を徹底します。

　・休憩をこまめに取るなど、トイレでの密集を避けます。

　・トイレには、手洗い泡石鹸のノータッチディスペンサー、使い捨てのペーパー

タオル、便座消毒液を用意しています。

〇受講生や講師へのお願い

　・研修初日の２週間前から研修最終日の２週間後までは、毎朝体温を計測するなど

　　の健康観察してください。

　・発熱や体調不良の場合は、研修への出席は見合わせてください。

　・研修中はマスクを着用してください。（講師用演台にはアクリル板を設置。）

　・帰宅後新型コロナウィルスへの感染が判明した場合は、当研修センターにも必ず

お知らせください。当研修センターから、同じ研修に出席された講師や受講生に

連絡いたします。

※今後の新型コロナウィルス感染状況や、国や県からの新型コロナウィルス感染防止

にかかる注意事項（自粛要請等）により、上記の対応を変更する場合があります。